

「学校図書館・公共図書館あるある」トークイベント

学校図書館の日常でナチュラルに発生するあれやこれや、それに対してどうしようもなく考えるあのことこのこと，“ああ、これはあるある”と学校図書館関係者なら必ず思うことを集めて、一気に放出しようというこのSWC企画も、これで2回目です。今回は、公共図書館関係も忌憚なく思うところを述べていただこうと、上記のようなテーマで、前回と同じくSNSその他にてネタを募集いたしました。“スライド1枚に1あるある”を見ていただきながら、これも前回と同じく今井・横山の“夫婦漫才”にて仕切るという、笑かし企画です。ただ、その内容はおもしろおかしいながらも結構シリアスで、学校図書館の抱える問題を鋭く切り出しているものとなっている、と自負しております。披露されたネタは以下の通りです。

【学校図書館ネタ】

- ・「この図書館の本、全部読んでるの？」と聞かれる。
- ・ずっと本を読んでいられていいねえ！
- ・ランチは5分。
- ・不明本は並んだ本の裏側を探す。
- ・カウンターで聞き耳を立てている。吹き出したら負け。
- ・旅行計画ぬかりない、図書館も探す。
- ・出張の日はおしゃれをしている（当社比）
- ・なぜか旅先で道を聞かれる。
- ・出かける先々で展示に使えるかどうか、という購入動機。
- ・旅先のパンフレットやリーフレットはとりあえず資料として持ち帰る。
- ・100均とホームセンターに入り浸る。
- ・本屋に行くと、どんな用事であっても最終的には児童書コーナーに行く。
- ・書店で書架整理を始める。
- ・言葉遣いが、なぜか若者っぽい。
- ・昼間読み聞かせした本を、我が子の寝かしつけ時に語る。
- ・アウトプットした側から忘れる。
- ・分身はパペット
 - ・そして連れ歩くパペットと顔が似てくるような…。
 - ・ということはわたしゃカエルか。
 - ・なぜかカエル好きが多いのも司書あるあるかも。

- ・好きなブックコートフィルムのメーカーが決まっており、他のメーカーの製品を使うと微妙。
- ・夏休み開館日。大量に学童からの丸投げ児童がやってくる。
- ・夏休み、プールの後に図書館に。水着と本は別に入れてほしい。
- ・どんなオーダーにも笑顔でイエス！
- ・先生たちの知らない“あの子”を知っている。
注)座敷童のことではありません！
- ・図書館ルールを一番知らないのは先生たち

【公共図書館ネタ】

- ・利用者さんにあだ名をつけている。
- ・お気に入りの職員さんがいる。
- ・図書館の「怖いお話会どうだった？」とプール帰りの子ども達に聞いたら、「カウンターのおじさんが怖かった！」
- ・長椅子で寝てる…。
- ・お母さんが子どもに読み聞かせをしているのを気持ちよく聞き入っちゃう。
- ・「お母さんが『図書館の予約が混んでいるから、学校でこれ借りてきて』って」
- ・学習予定が複数校で重なって資料が準備できない。何とかならないかと言われる。うーん…。

1スライドごとに、司会2人がなんやかんや言い、参加者に無理やり振り、脱線したり戻ったり、と騒々しいことこの上ないありさまでしたが、参加者のみなさまの広い見識と大人の態度に支えられ、和やかに進めていくことができました。そして、そのやり取りの中には、かなり役に立つ情報も多く含まれていたのではないかと、思います。この企画が、これからのみなさまの学校図書館ライフに、少しでも貢献することができるなら、これ以上の喜びはございません。

(記・横山寿美代)